User's Manual

CS+ V8.02.00

統合開発環境

ユーザーズマニュアル インストーラ編

対象デバイス

RL78 ファミリ

RX ファミリ

RH850 ファミリ

本資料に記載の全ての情報は発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、
予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。
ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

ルネサス エレクトロニクス
www.renesas.com

Rev.1.00　2019.06

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含みます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
   標準水準：　コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
   高品質水準：輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通制御（信号）、大規模通信機器、金融端末基幹システム、各種安全制御装置等
   当社製品は、データシート等により高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
6. 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っておりません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
10. お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものといたします。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
12. 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

(Rev.4.0-1 2017.11)

本社所在地

〒 135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

© 2019 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

このマニュアルの使い方

このマニュアルは，RH850 ファミリ，RX ファミリ，および RL78 ファミリ用アプリケーション・システムを開発する際の統合開発環境である CS+ について説明します。
CS+ は，RH850 ファミリ，RX ファミリ，および RL78 ファミリの統合開発環境（ソフトウエア開発における，設計，実装，デバッグなどの各開発フェーズに必要なツールをプラットフォームである IDE に統合）です。統合することで，さまざまなツールを使い分ける必要がなく，本製品のみを使用して開発のすべてを行うことができます。

対象者	このマニュアルは，CS+ を使用してアプリケーション・システムを開発するユーザを対象としています。
目的	このマニュアルは，CS+ の持つソフトウエア機能をユーザに理解していただき，これらのデバイスを使用するシステムのハードウエア，ソフトウエア開発の参照用資料として役立つことを目的としています。
構成	このマニュアルは，大きく分けて次の内容で構成しています。 1. 概　　説 2. 機　　能
読み方	このマニュアルを読むにあたっては，電気，論理回路，マイクロコンピュータに関する一般知識が必要となります。 凡例　データ表記の重み　：左が上位桁，右が下位桁 アクティブ・ロウの表記　：XXX （端子，信号名称に上線） 注　：本文中についた注の説明 注意　：気をつけて読んでいただきたい内容 備考　：本文中の補足説明 数の表記　：10 進数 ... XXXX 16 進数 ... 0xXXXX

目次

1. 概　説 5
1.1 概　要 5
1.2 特　長 5
2. 機　能 6
2.1 CS+ をインストールする 6
2.2 CS+ をアンインストールする 12
改訂記録 . . . . . C - 1

1. 概　　説

CS+ は，マイクロコントローラ用の統合開発環境です。CS+ は複数のインストーラで構成されます。
統合インストーラは，これら複数のインストーラを自動的に連続してインストールします。また，統合アンインストーラは，複数のインストーラを一括アンインストールすることができます。

このマニュアルでは，統合インストーラと統合アンインストーラの使い方について説明します。

1.1 概　　要

CS+ を使用するために必要な環境を含めてインストールします。また，アンインストールします。

1.2 特　　長

統合インストーラ，統合アンインストーラの特長を次に示します。

- 統合インストーラ
  CS+ を使用するために必要な .NET Framework やランタイムライブラリのインストール状況を判断し，インストールされていなければインストールします。また，使用するマイクロコントローラを選択するだけで必要なインストーラを連続してインストールします。
- 統合アンインストーラ
  インストールした CS+ 関連の複数のインストーラを一括でアンインストールすることができます。
  ただし，.NET Framework やランタイムライブラリのアンインストールは行いません。

2. 機　　能

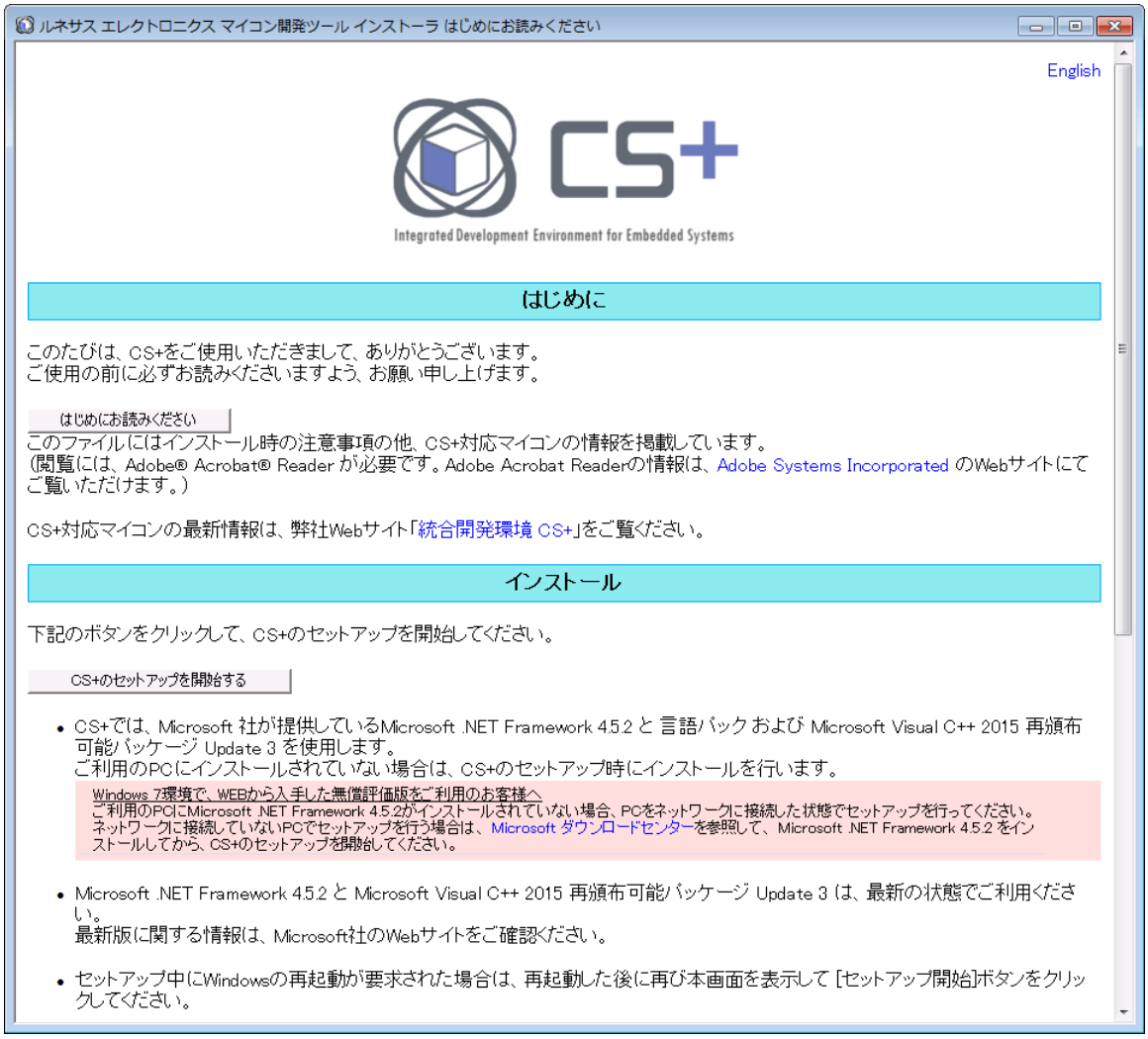
この章では，CS+ をインストールする方法，ならびにアンインストールする方法について説明します。

2.1 CS+ をインストールする

CS+ のインストール方法について説明します。

(1) DVD をドライブに挿入します。
自動的に，インストール準備画面が表示されます。

図 2.1　　インストール準備画面



[CS+ のセットアップを開始する] ボタンをクリックすると統合インストーラが表示されます。表示される手順に従って，CS+ をセットアップしてください。

注意　　CS+ のセットアップを行う場合，管理者権限が必要となります。

備考　　自動的に表示されない場合は，DVD 中の Setup.exe をダブルクリックしてください。

(2) インストールが必要な環境を確認します。
本製品が動作するためにインストールが必要な以下の環境のうち，未インストールのものが表示されます。

- Microsoft .NET Framework 4.5.2
- Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語言語パック
- Microsoft Visual C++ 2015 再頒布可能パッケージ Update 3

注意 上記がすべてインストール済みの場合，本ウインドウは表示されません。

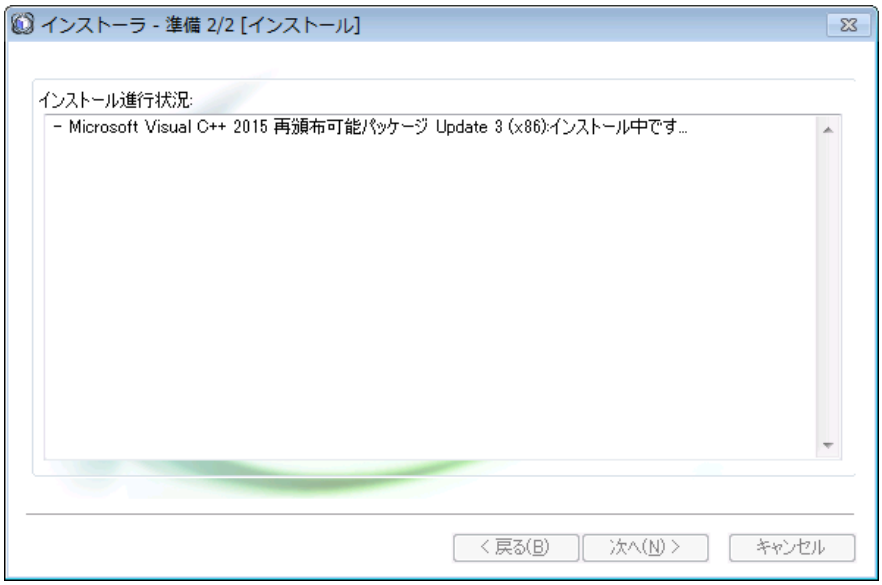
図 2.2 統合インストーラ：準備（設定確認）

表示内容を確認し，［次へ］ボタンをクリックしてください。

(3) 各環境のインストールの進行状況を確認します。
各環境のインストール・ウィザードにしたがって，インストールしてください。
インストール状況は，［インストール進行状況］エリアに表示されます。

注意 必要な環境がすべてインストール済みの場合，本ウインドウは表示されません。

図 2.3 統合インストーラ：準備（インストール）

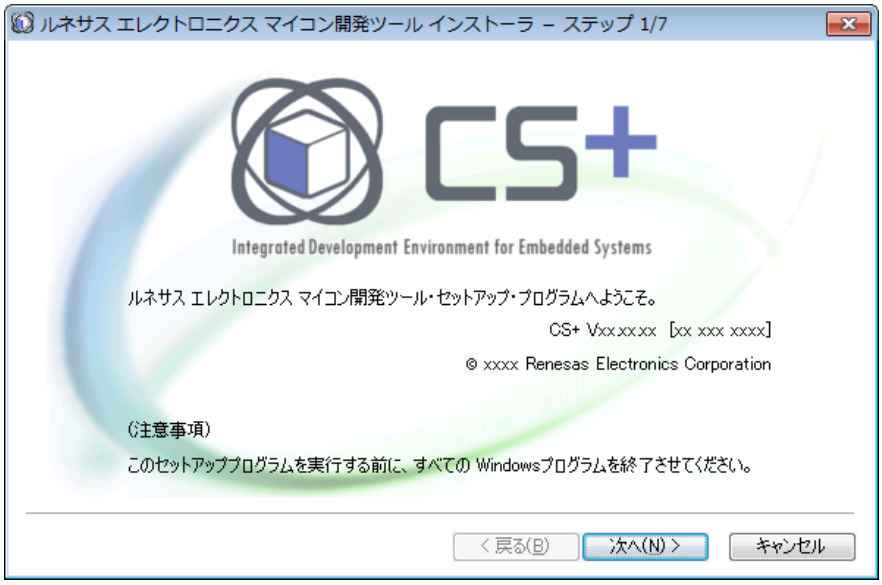


必要な環境のインストールがすべて完了した際，［次へ］ボタンが有効になります。
表示内容を確認し，［次へ］ボタンをクリックしてください。

備考　　環境のインストールに失敗，または再起動が必要だった場合は，その旨のメッセージが表示され，インストールの継続はできません（［次へ］ボタンがクリックできません）。
再起動が必要な場合は，Windows を再起動した後，(1) のインストール準備画面の［CS+ のセットアップを開始する］ボタンからセットアップを再度始めてください。

(4)　製品情報などを確認します。
製品情報などが表示されます。

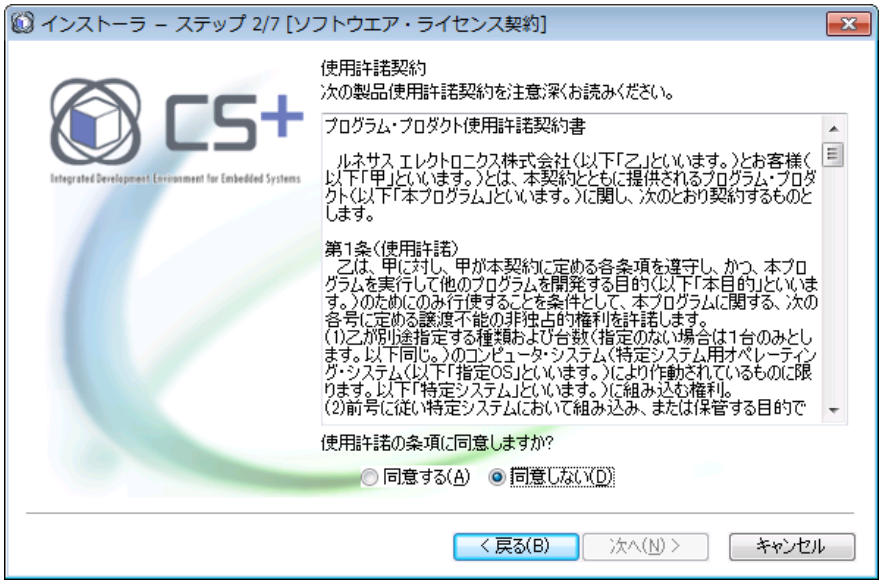
図 2.4　　統合インストーラ（CS+ セットアップ開始時画面）



表示内容を確認し，［次へ］ボタンをクリックしてください。

(5)　使用許諾契約を確認します。
使用許諾契約に関するプログラム・プロダクト使用許諾契約書が表示されます。

図 2.5　　統合インストーラ（ソフトウエア・ライセンス契約）

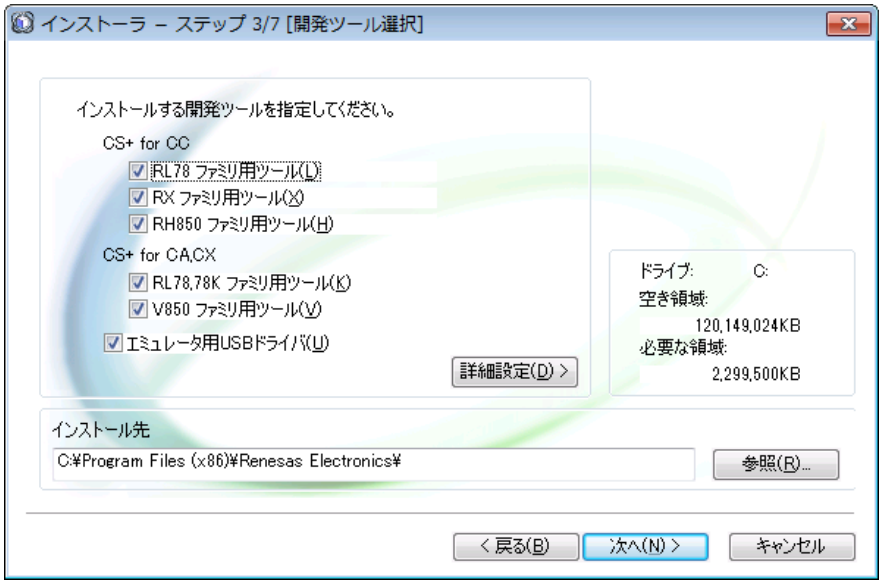


表示内容を確認し，使用許諾の条項に同意する場合は，「同意する」を選択後，［次へ］ボタンをクリックしてください。

注意　　［同意しない］を選択した場合，インストールを続けることができません。

(6) インストール対象とインストール先を指定します。
インストール対象を選択してください。
また，インストール先を変更する場合は，［インストール先］エリアの内容を編集してください。

図 2.6　　統合インストーラ（開発ツール選択）

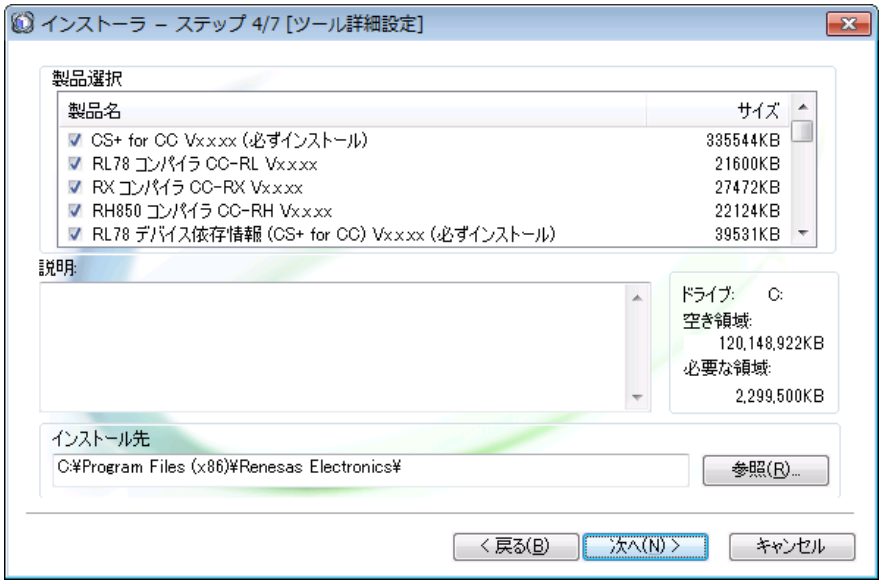


インストール対象，およびインストール先を指定後，［次へ］ボタンをクリックしてください。

注意　　CS+ 関連ツール，または CubeSuite+ 関連ツールがインストールされているホスト・マシンでは，インストール先の変更はできません。インストール先を変更する場合は，CS+ 関連ツールと CubeSuite+ 関連ツールをすべてアンインストールしてから，インストールを行ってください。

備考　　インストール対象を細かく指定する場合は，［詳細設定］ボタンをクリックしてください。ツール詳細設定 ウインドウが表示されます。［製品選択］エリアには，開発ツール選択 ウインドウで選択したインストール対象に対応した製品の詳細が表示されます。
［製品選択］エリアでツールを選択後，［次へ］ボタンをクリックしてください。

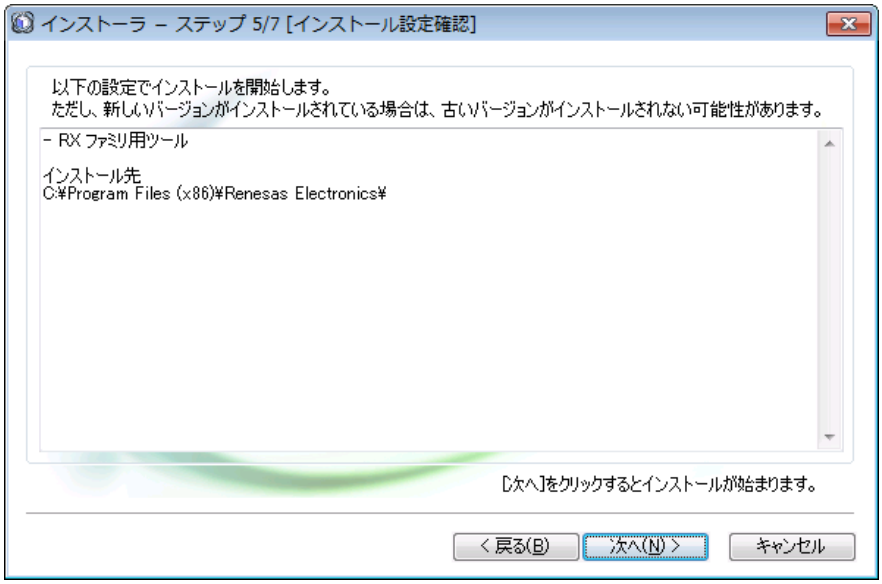
図 2.7　　統合インストーラ（ツール詳細設定）



注意　　必ずインストールしなければならない製品のチェックを外すことはできません。

(7) インストール対象とインストール先を確認します。
(6) で設定した内容が表示されます。

図 2.8 統合インストーラ（インストール設定確認）

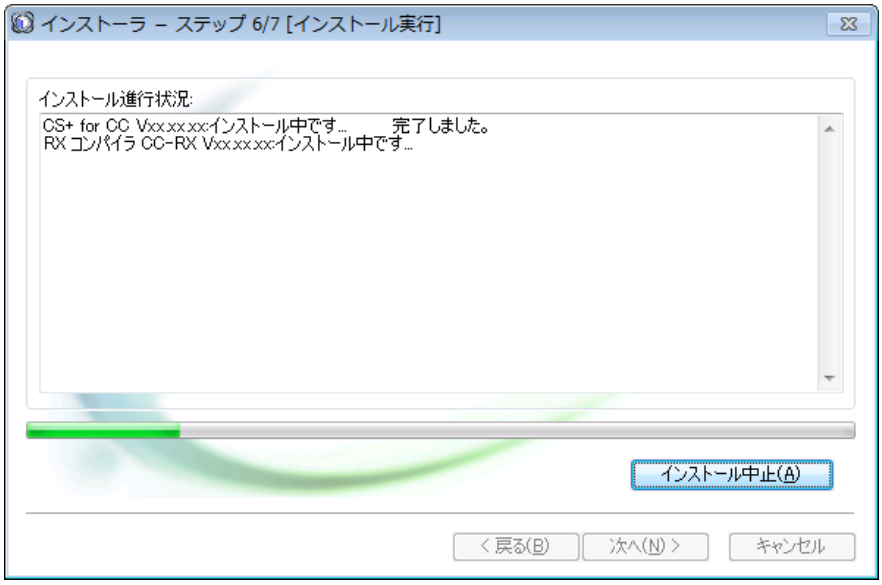


表示内容を確認し，［次へ］ボタンをクリックしてください。

注意 エミュレータ用 USB ドライバー式のインストールを行った場合，確認のダイアログが表示される場合があります。

(8) インストールの進行状況を確認します。
プログレスバーによる進行状況表示が行われます。
各ツールのインストール状況は，［インストール進行状況］エリアに表示されます。

図 2.9 統合インストーラ（インストール実行 ウインドウ）

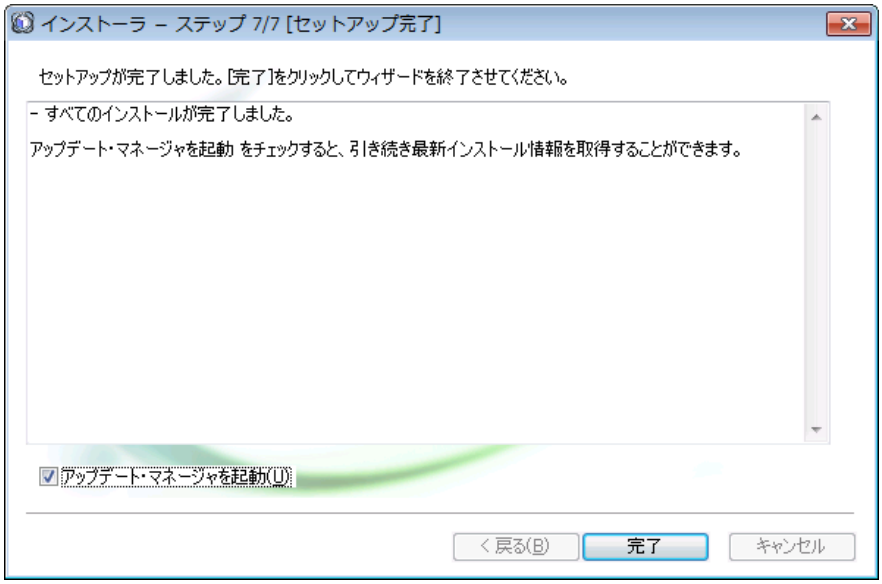


インストール対象のインストールがすべて完了した際，［次へ］ボタンが有効になります。
表示内容を確認し，［次へ］ボタンをクリックしてください。

備考 ［インストール中止］ボタンをクリックすると，［インストール進行状況］エリアに「インストール中止を受け付けました。」と表示し，インストール中のツールのインストールが終了した時点で，インストールを中止します。

(9) インストールの実行結果を確認します。
セットアップに関する一連の操作が終了すると，インストールの実行結果が表示されます。

図 2.10　　統合インストーラ（セットアップ完了）



[完了] ボタンをクリックし，インストールを完了します。

備考 1.　[アップデート・マネージャを起動] チェック・ボックスにチェックがある場合は，インストール完了後に CS+ アップデート・マネージャ ウインドウが起動します。
アップデート方法についての詳細は，「CS+ 統合開発環境 ユーザーズマニュアル アップデータ編」を参照してください。

備考 2.　(2) ～ (3) にて必要な環境をインストールした場合は，最新版へのアップデートを促すメッセージが表示されます。また，再起動が必要な場合は，その旨のメッセージも表示されます。

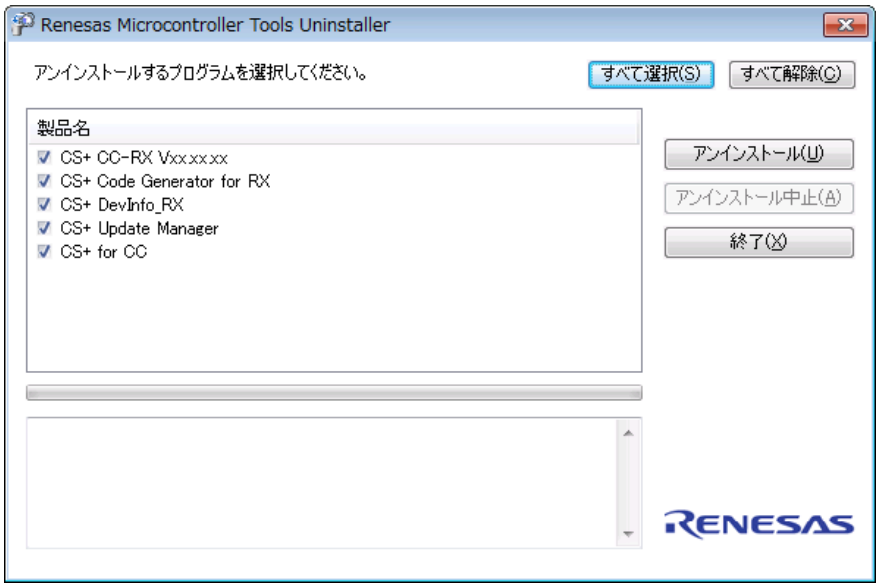
2.2 CS+ をアンインストールする

CS+ 関連ツールをアンインストールするには，統合アンインストーラを使用してアンインストールすると便利です。なお，CS+ 関連ツールに加えて CubeSuite+ 関連ツールもアンインストールすることができます。

(1) 統合アンインストーラを起動します。
Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［Renesas Electronics CS+］→［統合アンインストーラ］を選択すると，統合アンインストーラ ウインドウが起動します。

備考 Windows 8.1 の場合は，スタート画面の［統合アンインストーラ］を選択してください。
Windows 10 の場合は，Windows の［スタート］メニューから［すべてのアプリ］→［Renesas Electronics CS+］→［統合アンインストーラ］を選択してください。

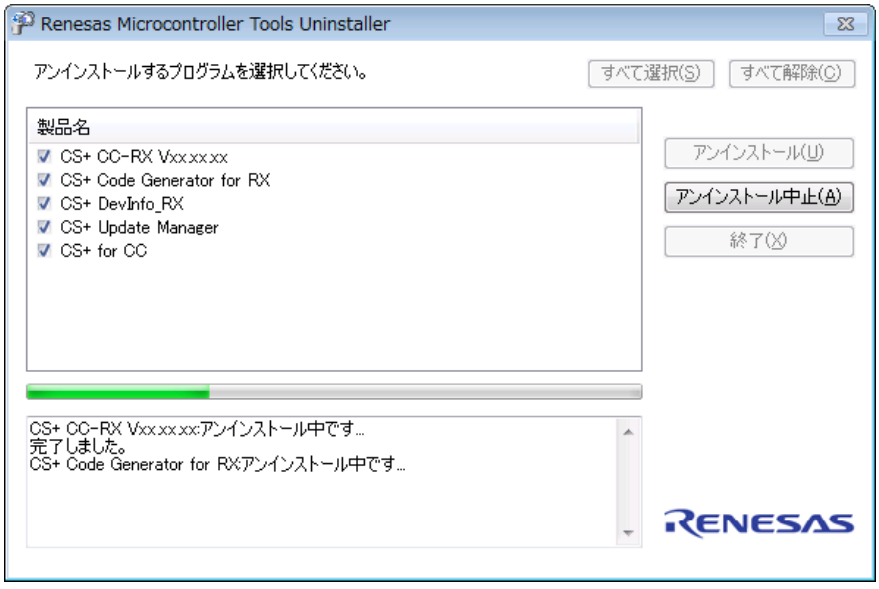
図 2.11 統合アンインストーラ ウインドウ



［すべて選択］ボタンをクリックすることにより，すべてのチェック・ボックスにチェックが入ります。
［すべて解除］ボタンをクリックすることにより，チェック・ボックスのすべてのチェックを外します。
アンインストールするツールを選択して［アンインストール］ボタンをクリックしてください。

(2) アンインストールの進行状況を確認します。
プログレスバーによる進行状況表示が行われます。
各ツールのアンインストール状況は，進行状況詳細エリアに表示されます。

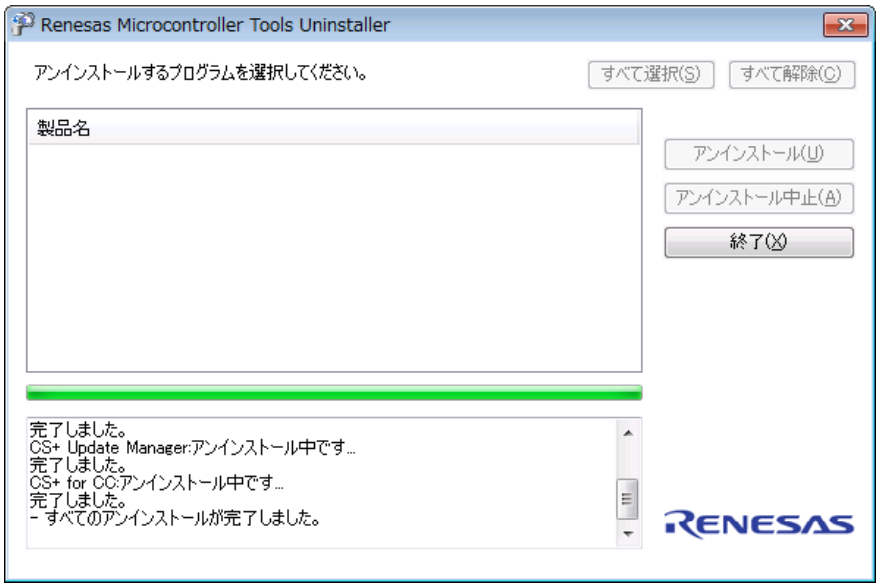
図 2.12 統合アンインストーラ ウインドウ（進行状況）



備考　　［アンインストール中止］ボタンをクリックすると，進行状況詳細エリアに「アンインストール中止を受け付けました。」と表示し，アンインストール中のツールのアンインストールが終了した時点で，アンインストールを中止します。

(3)　アンインストールの実行結果を確認します。
アンインストールに関する一連の操作が終了すると，アンインストールの実行結果が表示されます。

図 2.13　　統合アンインストーラ ウインドウ（実行結果）



［終了］ボタンをクリックし，アンインストールを完了します。

注意　　全製品のアンインストールを行うと，統合アンインストーラも自動的にアンインストールされます。

改訂記録

Rev.	発行日	改定内容	
		ページ	ポイント
1.00	2019.06.01	-	初版発行

CS+ V8.02.00 ユーザーズマニュアル
インストーラ編

発行年月日　2019年 6月 1日　Rev.1.00

発行　　ルネサス エレクトロニクス株式会社
　　〒135-0061　東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）

CS+ V8.02.00

RENESAS

ルネサス エレクトロニクス株式会社

R20UT4525JJ0100